

医療法人 光晴会病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題	腹腔鏡下両手巻き込み症例における温風式加温装置ブランケット種類別の体温変化
所属(診療科等)	外科
研究責任者 (職名)	江上 智帆(看護師)
研究目的	全身麻酔の術中体温管理は温風加温装置を使用し、体位に応じて加温部位を選択している。今回実態調査を行い、より効果的な体温管理について検討し手技の統一を図る。
調査データ 該当期間	2020年5月～2020年12月
研究内容	体位別に3種類の温風式加温装置ブランケットを使用し入室前の体温と執刀から15分毎の口腔温を測定し実態調査を実施。それぞれ執刀時体温との温度差の平均値をグラフ化し加温部位別の温度推移を比較分析した。調査結果をスタッフと共有し、周手術期の体温管理に関する意見交換を実施。腹腔鏡下両手巻き込み症例に対しては、下半身用が有効であった。
個人情報の 取り扱い	対象者には、趣旨及び調査方法を説明し口頭で同意を得た後、個人情報保護を遵守した。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ	病院代表：095-857-3533(内線：2215) 担当者：総務課(川田)